

平成28年度の管理運営状況（駒沢オリンピック公園総合運動場）

指定管理者： 公益財団法人東京都スポーツ文化事業団

大項目	中項目	確認項目	特にアピールしたい点(具体的に)、改善点等
管理状況	適切な管理の履行	施設・設備の保守点検	●利用者の安全安心・快適性を確保するため、施設・設備について、老朽化の状況等を踏まえ、都との緊密な連携により不断に補修・修繕を実施
		施設の提供について	●都と連携し、優先受付の実施やスポーツ団体への働き掛け等により、大規模大会（2016高円宮杯フェンシングワールドカップ、第95回全国高等学校サッカー選手権大会（開会式・開幕戦）、第68回日本ハンドボール選手権大会・ジャパンラグビートップリーグ・パラ駅伝等）イベントの誘致・開催 ⑳56件（㉑54、㉒56 ㉓56、㉔54、㉕54）
	法令等の遵守	個人情報保護の取組	●個人情報保護に向けた取組として台帳の整備、規定に基づく研修等を継続して実施。平成28年10月にプライバシーマークの認定更新(4回目)
		環境配慮への取組	●事務所において毎日7回 室温の定期測定を行い、冷暖房機の適正な温度設定(夏28℃、冬20℃)を実施 ●リサイクルの取組として、ゴミの分別を徹底。また、業者からリサイクル率の報告を徴するなど、廃棄物の適正な処理を実施 ●事務室窓の外にはグリーンカーテンを設置し、冷房の使用を抑制
安全性の確保	施設の設備の安全性の確保	●安全点検パトロールを定期的（月1回）に実施し、施設・設備の危険箇所の発見 ●関係団体実務代表者による「連絡調整会議」を月1回実施し、一体的運営を確保	
	防災への配慮・緊急時対策	●24時間常駐警備員の複数配置による、防犯及び災害時の即応態勢の強化 ●地元警察署、消防署、自衛隊、区役所、用賀商店会振興組合の協力や地域住民参加による防災フェスタin駒沢を実施(公園管理者と連携) ●消防庁NBC災害総合訓練の実施に寄与し、合同でテロを含めた災害時の救急救護、避難誘導訓練を実施(公園管理者と連携) ●自衛消防活動技術大会への条例隊の参加(敢闘賞) ●AEDを全施設に配備、全職員が「普通救急救命講習」受講 ●飲料自動販売機の災害時における無料提供(27基)の確保 ●都から支給の帰宅困難者用備蓄品の保管・管理に加え、所独自に施設利用者用に食料・飲料水・救急セットなど備蓄品を配備 ●当所独自で防災無線を設置し、各施設における連絡体制を確保(合計24台)	
事業効果	利用の状況	利用状況	●施設稼働率(屋内、体育館、第一、第二、補助) ⑳97.8% (第一球技場・屋内球技場は休場) (㉑97.9、㉒98.5、㉓95、㉔95、㉕95) ●個人利用(トレーニングルーム<弓道場は除く>) ㉖191,634人(㉗186,310、㉘173,846、㉙165,381、㉚158,167、㉛138,685) ※トレーニングルーム利用者数(191,634人)は過去最高
	スポーツ振興事業の実施状況 自主事業の実施状況		●駒沢ジュニアサッカースクールなどスポーツ振興事業16事業、トップアスリートふれあい事業など自主事業18事業、計34事業を計画どおり実施
	サービス向上に向けた取組		●6時間耐久レース、体育の日記念事業等を開催し、オリンピックムーブメントを発信 ●東京オリンピックメモリアルギャラリー展示、中央広場オリンピック記念塔ライトアップなど、話題性のある催しを企画・実施 ●年末年始休館時(12/30～1/3)も、主催者の意向を踏まえて貸出しを継続し、全国高等学校サッカー選手権大会、天皇杯・皇后杯全日本総合バスケットボール選手権大会を実施 ●専用駐車場の平日割引を継続実施 ●陸上競技場サービスセンター入口付近に授乳室を継続設置 ●利用者の要望を踏まえ、トレーニングルームの時間延長の継続やレイアウト変更、スタジオフロアー及びトイレの改修を実施 ●弓道場をオープニングイベントを実施するとともに21時までの公開を実施 ●陸上競技場に東側プロムナードに「だれでもトイレ」を新設 ●屋内球技場・第一球技場の改築工事に伴い、再開に向けた備品購入等実施
	利用者ニーズの把握		●利用満足度調査(施設ごと、事業ごと)を年1回、利用者懇談会を年1回実施し、要望等を把握するほか各施設にご意見箱を設置し、利用者の声を収集
	その他 公園との連携 協力、大規模工事への対応		●スポーツ博覧会、ランニングイベント・クリスマスin駒沢など、中央広場等の公園施設を活用した一体イベントの実施 ●「公園連絡調整」の担当を設置し、毎朝の打ち合わせを行い、情報の共有を徹底 ●定期巡回指導(日常)、特別清掃(年8回)による路上生活者の退去促進、新規抑制、体育施設内の路上生活者は、平成19年度以降ゼロを継続 ●弓道場・屋内球技場・第一球技場等の大規模工事は、都と連携を図り、工事業者等との連絡調整を実施 ●29年度から実施となる硬式野球場の改修工事について、競技団体等の意見を集約し、都との調整を実施 ●老朽化対応のための長期保全計画について都と調整